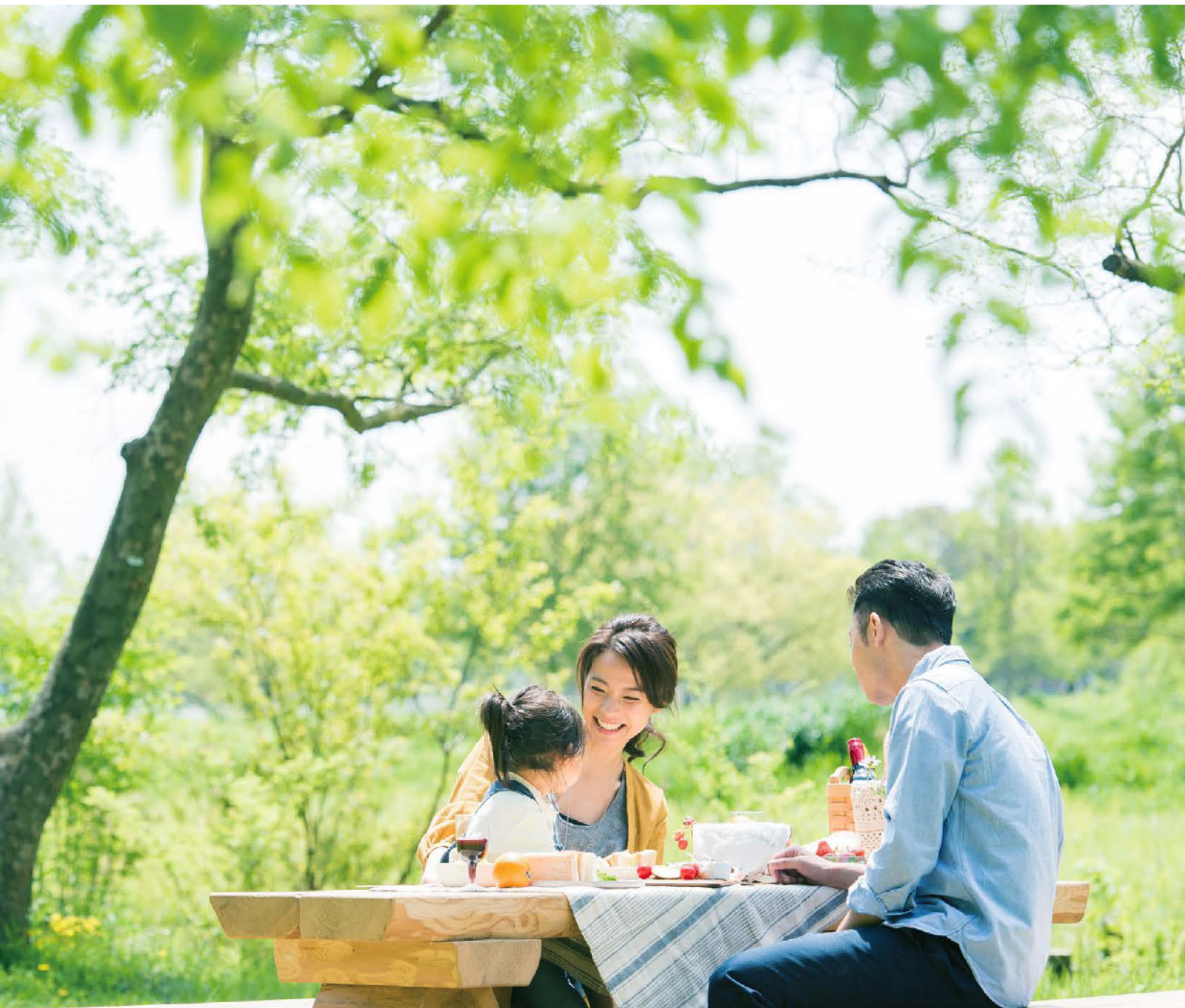


コープデリ 生活協同組合 連合会案内

Co-opdeli consumers' co-operative union Profile

2024/2025



コープデリ連合会

「ともに」の力で、笑顔の明日を

誰かの目に留まることなくとも、 私たちの取り組みは 組合員の暮らしにつながっています。

私たちコープデリ生活協同組合連合会(略称:コープデリ連合会)は、コープデリグループの宅配事業や店舗事業などの本部機能を担い、商品調達や物流、システム、人事といった領域の共同化を推進することで、会員生協を支えています。

コープデリ連合会の活動が、組合員の目に留まることはきっと多くないでしょう。

それでも私たちの活動の先には、組合員のより良い暮らしが広がっていると信じて。

これからも、グループの会員生協とともに歩みを進めてまいります。



コープデリ連合会

会員生協

理 念

CO-OP

ともに はぐくむ 暮らしと未来

理念は、数十年変わらない、私たちの存在意義、存在理由、使命です。
どんなに社会が変化しても、生協がどうあるべきかを指し示す「北極星」のようなものです。

ビジョン2035

食べるしあわせ、自分らしい暮らし 「ともに」の力で、笑顔の明日を

私たちは、助け合いの心と協同の力が生み出す「ともに」の力で
未来をきりひらき、誰ひとり取り残さない社会を創ります

「ビジョン2025」の取り組みをさらに前進させ、多様なくらしや価値観に応えるため、
2024年6月、コープデリグループの新たなビジョン「ビジョン2035」を策定しました。
組合員・働く仲間がともに掲げる、2035年のめざす姿です。



組合員/生活者

コープデリグループ会員生協合計

組合員 **5,360,000**人

※2024年3月20日現在

コープデリグループは、6つの生協（コープみらい・いばらきコープ・とちぎコープ・コープぐんま・コープながの・コープデリにいがた）とコープデリ連合会、その子会社で構成されています。関東信越の1都7県、計500万人を超える組合員を支える、生協として日本最大規模の事業連合です。



会員生協

コープみらい いばらきコープ とちぎコープ
コープぐんま コープながの コープデリにいがた

コープデリグループとして同じ理念・ビジョンを掲げ、連帯を推進

コープデリ連合会

コープデリ連合会として 会員生協を支え、 コープデリグループとして 組合員のくらしを支えています。

コープデリグループが事業活動が続ける上で、商品調達や物流システムの維持、人材育成や経理などさまざまな業務が存在します。これらの中には、各生協単独で運営するよりも、グループ全体で共同化することでより効率的に運営できる業務があります。

こうした業務を私たちコープデリ連合会が担い、グループ全体の共通基盤として運営・利用できるようにすることで、生活のインフラとしての生協事業を支えています。

会員生協の役割

組合員に商品やサービスを提供し、
地域のくらしを支えます。

地域生協として宅配・店舗をはじめとするさまざまな事業・サービスの提供を通して、組合員や地域の声に耳を傾け、豊かなくらしづくりに貢献します。



コープデリ連合会の役割

グループのつながりを基盤に、
業務を共同運営し、会員生協をサポートします。

会員生協の宅配・店舗事業のチェーン本部機能を担い、商品調達、物流、システム、人事、経理などの業務を受託。グループ事業の共同化、機能統合を推進します。

※各生協は「会員」としてコープデリ連合会に参加しており、本部と支部という関係ではありません。

グループの事業活動を通じて くらしの笑顔と豊かさを育んでいます。



宅配事業

「つかうほど、じぶんらしく。」をブランドメッセージに、週1回注文された食品や日用品をお届けする「ウィークリーコープ」、週3日からお弁当や料理キットをお届けする「デイリーコープ」を用意。決まった曜日・時間帯にご自宅の玄関先まで、6,000品目以上の商品を、会員6生協約6,500台のトラックでお届けしています。



サービス事業

日々織りなすくらしをもっと楽しく、快適に。子会社の株式会社コープデリサービスを通して、コープデリチケット、コープデリくらしのサービス（エアコン・ハウスクリーニング、ふとんリフォームなど）、コープデリハウジング（新築・外構・リフォームなど）、コープデリのお葬式 コプセ（施行前後の各種相談）の4つの事業を展開しています。

※会員生協により取り扱いのないサービスがあります。

店舗事業

スーパーマーケットタイプとミニ店舗が146店舗、さらにネットスーパーや移動店舗といったさまざまな業態を展開しています。“おいしさと安心を、うれしい価格で。”を事業目標に、コープ商品や産直商品、店内加工品など、「コープならではの」のこだわり商品をそろえ、魅力的な売り場づくりに取り組んでいます。

※コープデリにいがたに店舗はありません。
※2024年3月現在(会員生協計)



福祉事業

コープみらい、いばらきコープ、コープぐんま、コープながのの4会員生協で展開しています。ケアプランの作成、ホームヘルパーの派遣、デイサービスの実施、サービス付き高齢者向け住宅の運営などを通じて、「住み慣れた地域で安心して暮らしたい」という組合員の願いに応えます。

※会員生協により取り扱いのないサービスがあります。

保障事業

CO・OP共済は、生協の保障事業として組合員の声をベースに、手ごろな掛金、いざという時に役立つ保障内容、わかりやすい手続きといった改善を常に進めながら、組合員とその家族に寄り添い、役立ち続ける事業を目指しています。また、子会社の株式会社コープデリ保険センターは、(一社)生命保険協会が実施した「業務品質評価運営」の代理店として認定され、組合員により安心いただける保障を提供しています。



エネルギー供給事業

コープデリグループの事業所に設置した太陽光パネルで発電した電気を含む「再生可能エネルギー100%メニュー」と、「ベーシックメニュー*」の2種類からなる「コープデリでんき」を組合員に提供しています。また、コープみらいでは、経済メリットを追求した都市ガス供給事業「コープデリガス」を提供しています(一部地域を除く)。

写真:野田船形物流センターの太陽光発電パネル

※コープデリにいがたにエネルギー供給事業はありません。

*コープながのではベーシックメニューの取り扱いはありません。



くらしにも社会にも優しい商品を開発、 安定的にお届けします。

商品開発・管理

フードチェーン全体での食品の安全性・品質の確保に努めるとともに、
普段のくらしに役立つ商品提供を通して、健康的な生活と豊かで楽しい食卓を応援します。

組合員の“想いをかたちに”したコープ商品

コープ商品は、日本生活協同組合連合会が中心に開発する生協のプライベートブランド。「安全性の確保」「確かな品質」「利用しやすい価格」「わかりやすい情報提供」を基準として開発・供給しています。商品を介した組合員とのコミュニケーションを通して、くらしに貢献できる価値ある商品づくりに努めています。



声をかたちに、より良い商品へ

組合員の声を受け、想いをかたちにした数々の商品が生まれてきました。日常のくらしの中の気づきを、組合員の声として寄せていただくことが、コープへの参加となり、商品の改善へとつながります。2023年度に集まった声は、約13万件。いただいた声を既存商品の改善、新商品の開発、サービスの向上などに活用しています。



組合員・生産者とともに取り組む「産直」

「産地・生産者のわかる商品を安心して食べたい」「環境にやさしく、おいしい商品を直接届けたい」という組合員・生産者双方の願いを実現するために、1970年代に産直の取り組みが始まりました。コープデリグループは産直を通して、組合員と生産者の多面的な交流・パートナーシップを構築し、持続可能な農畜水産物の生産を支えてまいります。



安全と安心を見守る商品検査センター

コープデリ連合会では独自の商品検査センターを持ち、残留農薬、微生物、食物アレルギー、食品添加物、放射性物質など年間約3万件の検査を行っています。食品衛生法や関連する法令および自主基準に適合しているかなど、商品の状態を科学的に把握し必要な改善を進めています。組合員から寄せられたお申し出に関する検査も行っています。



TOPICS

「環境」と「人」を未来へつなぐ 産直はなゆき農場有機牛

牛になるべくストレスを与えず、飼育する自然環境への負荷を減らして飼育する有機JAS認証牛の生産者支援を北海道で進めています。この「産直はなゆき農場有機牛」の取り組みは、日本の持続可能な畜産業とこれからの畜産業を担う若手生産者の支援にもつながるチャレンジです。この取り組みが評価され、「サステナアワード2023 伝えたい日本の“サステナブル”」において農林水産大臣賞を受賞しました。



物流

物流センターを各地域に適正に配置することで、会員生協の週6,000品目以上の宅配、および店舗への豊富な商品供給を安定的かつ効率的に稼働。組合員のニーズに沿った商品を細かく集品、分荷し、宅配センターや店舗に届けます。また、自動化システムを積極的に導入し、作業品質と生産性の向上をめざしています。



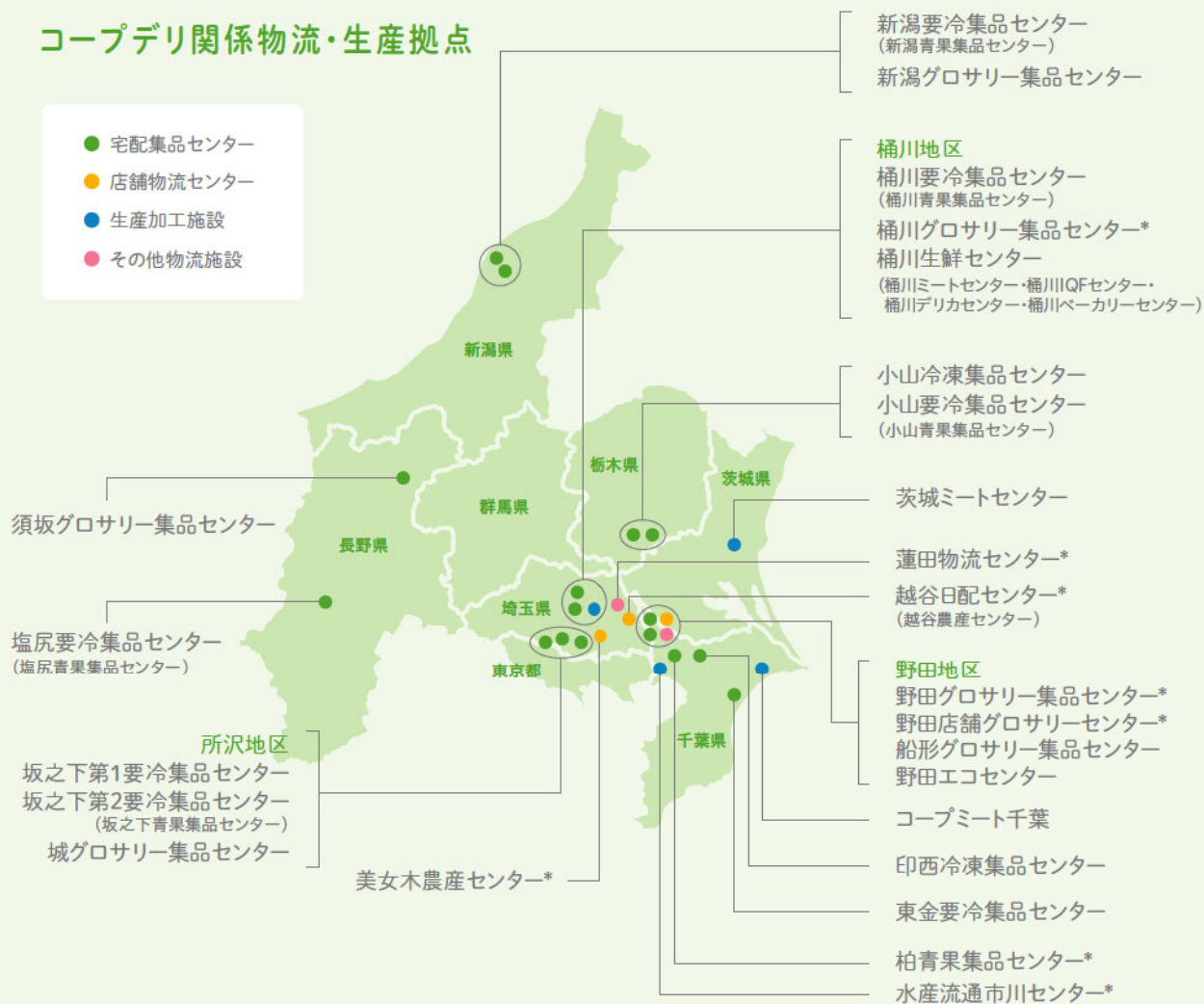
生産

子会社の株式会社コープデリフーズ、株式会社コープミート千葉が宅配、店舗向けの畜産商品、惣菜商品、ベーカリー原料などを生産。また、食品製造工場としての安全性確保と品質衛生管理の取り組みの一環として、コープデリフーズの桶川生鮮センター、桶川IQFセンター※は、食品安全マネジメントシステム「JFS-C規格」の認証を取得しています。



※IQF Individual Quick Frozen (個別急速冷凍)

コープデリ関係物流・生産拠点



※コープデリ連合会以外の施設には「*」を付けています

2024年6月現在

一歩ずつ持続可能なくらしへ。 誰一人取り残さない、 笑顔あふれる社会を未来へつなごう。

未来へつなごう

コープデリグループは、2030年に向けた世界共通の取り組みであるSDGs目標達成に向け、5つの重点課題を設定しました。「未来へつなごう」をスローガンに、持続可能な生産と消費や、地域社会や組合員のくらしで生まれた課題の解決のために、事業と活動を通して、さまざまな取り組みを推進しています。

持続可能な生産と消費のために

取り扱う商品について、原料調達から生産・消費までを通して、人権や環境などに配慮した「責任ある調達」ができるよう取り組みを進め、商品とくらしのあり方を見直していきます。

SDGs重点課題

主たる目標



関連する目標



未来へつなごう

4つのプロジェクト

組合員がコープの商品利用を通じて、生物多様性や自然環境の保護、持続可能な農業の推進、途上国の子どもや母親の支援などの社会貢献に参加する「4つのプロジェクト」に取り組んでいます。



美ら島応援
もずくプロジェクト



佐渡トキ応援
お米プロジェクト



お米育ち豚
プロジェクト



ハッピーミルク
プロジェクト

安心して暮らせる 地域づくりのために

くらしの安心と地域を支える生活インフラとしての機能を果たし続けられるよう、自治体や地域住民・諸団体と連携し、さまざまな取り組みを進めています。

SDGs重点課題

主たる目標



関連する目標



未来へつなごう

災害復興支援、生活困窮者支援

地震や豪雨などの自然災害が頻発する中、会員生協は組合員への支援募金の呼びかけや、復興に向けた現地への職員派遣など、被災地・被災者支援に取り組んでいます。また、フードバンクなどを通じた食料支援や、会員生協ではひとり親や両親のいない高校生を対象に返済不要の奨学金給付事業を行っています。

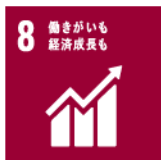


人にやさしく誇りが 持てる組織を目指して

一人ひとりの人権・多様性が尊重され、誰もが安心して働ける職場づくりを進めます。

SDGs重点課題

主たる目標



関連する目標



未来へつなごう

働く人と働き方の多様性を尊重

多様性（ダイバーシティ）が尊重され、それぞれの個性や能力に応じて活躍でき、自信と誇りを持って生き生きと働ける職場づくりを大切にしています。ジェンダー平等が実現され、性差に関係なく職員が活躍し役割発揮できる職場をつくります。



子育てサポート企業として厚生労働省の認定を受けて「くるみんプラス」を取得しています



健康経営優良法人2024（大規模法人部門）に認定されました

100年後の 地球のために

再生可能エネルギーの利用・普及を進め、地球温暖化対策を進めます。

SDGs重点課題

主たる目標



関連する目標



未来へつなごう

環境・温暖化防止

温室効果ガス削減計画を策定し、2030年にCO₂排出量を2013年度比で60%削減、2050年には排出量実質ゼロを目指す目標を掲げています。物流センターなどの施設や産直産地に設置した太陽光発電パネルで発電した電気、店舗から排出される食品残さの一部を利用したバイオガス発電の電気など、再生可能エネルギーの創出と活用を進めています。



店舗に設置した太陽光発電パネルと屋上緑化

世界中の人々の平和で 健康な生活のために

世界から飢餓や貧困をなくし、世界平和を実現できる取り組みを進めます。

SDGs重点課題

主たる目標



関連する目標



未来へつなごう

ハッピーミルクプロジェクト

アフリカでは自然災害や栄養不良などにより、多くの子どもたちが命の危険にさらされています。コープデリグループは幼い命を守るため、「コープの牛乳で子どもたちを笑顔に」を合言葉に、2008年にハッピーミルクプロジェクトをスタート。牛乳の売り上げの一部をユニセフに寄付し、アフリカの子どもたちの栄養改善を支援しています。



ごあいさつ

代表理事 理事長

くまざき しん
熊崎 伸



2024年6月に開催された会員生協の通常総代会・コープデリ連合会通常総会にて、コープデリグループの10年後のありたい姿をあらわす「ビジョン2035」が承認されました。これは約2年に渡り、組合員からたくさんのご意見をいただき、職員同士が未来を語り合いながら策定されたものです。2035年に目指す姿への共感と生協への期待、生産者支援や次世代の暮らしを思いやる気持ちなど、寄せられた多くの想いを大切に、グループ530万人の組合員・2万5,000人の職員がともに掲げるビジョン2035の実現を目指します。

2024年1月に発生した能登半島地震では、石川県を中心に甚大な被害をもたらしました。コープデリグループでは緊急支援募金に取り組み、組合員から5億円を超える善意をお寄せいただきました。全国の生協からの募金と合わせ、被災された方々への支援に役立てられています。また、被災地の生協であるコープいしかわの配達事業を支えるため職員を1年間派遣するとともに、被災された方々を応援するメッセージをお届けするなど、被災地域の復興をさまざまな形で支援しています。これからも助け合いの組織として、被災された方々に寄り添った支援を続けてまいります。

組合員のくらしと地域社会に貢献し続けるためには、職員がイキイキと働き続けられる職場づくりが不可欠です。コープデリ連合会は、職員一人ひとりの多様性が尊重され、安心して働き続けられる職場づくりを進めるため、「健康経営」を推進することを宣言。2024年3月に「健康経営優良法人2024(大規模法人部門)」に認定されました。これまでの取り組みに加え、健康でやりがいを持てる職場づくりによりさらに取り組むことで、職員の成長と組織の成長につなげます。

世界的な気候変動は、食料の調達に大きな影響を与えています。コープデリ連合会は、これまで積み重ねてきた会員生協との連帯を基盤に、会員生協の事業・活動を支え、より強靱なコープデリグループの構築を目指します。生産者・取引先の皆さまのご協力のもと安定調達に努め、事業と活動の総合力で組合員のくらしに貢献します。行政・諸団体の皆さまとのパートナーシップを大切に、「ともに」の力で笑顔の明日を迎えられる社会を目指して、これからも歩みを進めてまいります。

社会の変化に対応し、共同化や機能統合の レベルを引き上げ、運営の形も変化させながら、 会員生協と組合員の暮らしを支えてきました。

1990 年度	- いばらきコープ・とちぎコープ・コープぐんま(当時は前身の群馬県民生協・前橋市民生協)・ちばコープ・さいたまコープで任意団体「東関東コープネットワーク」を設立 (株)コープサービス(現「コープデリサービス」)設立	2010 年度	- 野田グロサリー集品センター、野田エコセンター開設 - ネットスーパー事業開始 - 桶川IQFセンター開設 - 夕食宅配事業開始 - 東日本大震災の被災に対して、被災地支援と事業継続、早期施設復旧と安定稼働、節電に取り組む - 全会員生協人事制度統一
1992 年度	コープネット事業連合(現「コープデリ連合会」)設立		
1993 年度	北関東協同センター加入		
1995 年度	商品検査センター開設、コープネット会計システム運用開始	2011 年度	東日本大震災被災に対し、大規模災害を想定した対応(耐震工事含む)強化
1996 年度	いばらきコープ・とちぎコープ・コープぐんま・さいたまコープの4生協、共同購入商品案内統一開始	2012 年度	(株)コープサービスと(株)コープホーム、協栄流通(株)と(株)コープ運輸、(株)コープワーキングサポートと(株)コープアルフェがそれぞれ合併
1997 年度	店舗物流システム改革	2013 年度	- 首都圏3生協(ちばコープ・さいたまコープ・コープとうきょう)の組織合同によりコープみらい誕生 - 料理キット(そろってGood!)開発、夕食宅配で「料理キット」配達開始
1998 年度	日本生協連DC(新桶川店舗物流センター)共同利用開始	2014 年度	- コープネットグループのめざす姿「ビジョン2025」を策定 - サービス事業のECサイト開設
1999 年度	- さいたまコープ・コープぐんま、生鮮商品部業務受託 - コープとうきょうがコープネットに加入	2015 年度	「想いをかたちに SMILING CO・OP」をブランドメッセージにCO・OP商品ブランドを刷新 - 協栄流通(株)を分社化、宅配事業を担う(株)トラストシップ設立
2000 年度	- 日本生協連、コープとうきょうと商品共同開発 - コープネット酒類販売(株)(現「コープデリ酒類販売」)設立	2016 年度	- 宅配新システム・総合ECサイト(インターネットサイト)へのリニューアル - 大宮デリカセンター開設 - 店舗事業のポイントカードを、プリペイドカード式電子マネー機能を持った「ほべたんカード」に切り替え開始 - 小山冷凍集品センター開設
2001 年度	- 組合員サービスセンター開設 - 都民保険センターを(株)コープネット保険センターに改め、コープとうきょうから移管(現「コープデリ保険センター」)	2017 年度	「生活協同組合連合会コープネット事業連合」から「コープデリ生活協同組合連合会」へ名称変更 - コープクルコ(現「コープデリにいがた」)がコープデリ連合会に加入 - 船形グロサリー集品センター開設。宅配チラシセットセンター移転開設 「コープデリでんき」事業開始
2002 年度	(株)コープミート千葉設立にあたり、ちばコープが出資参画	2018 年度	コープデリ商品検査センターを移転・拡張し開設
2003 年度	- いばらきコープ・とちぎコープ・コープぐんま・さいたまコープ向け共同購入商品案内セットセンター稼働開始 - 全会員生協インターネット受注開始 - 北関東協同センター合併	2019 年度	- コープクルコのシステムをコープデリグループ基幹システムへ共同化 「コープデリガス」事業開始
2004 年度	- さいたまコープ・コープとうきょうと三者共同中期計画設定 (有)境食肉センター(現「コープデリフーズ」)を子会社化 - 組合員参加の商品委員会・共同購入委員会・店舗委員会設置	2021 年度	- 新潟グロサリー集品センター開設、新潟物流センターを新潟要冷蔵集品センターとして増床開設 - 桶川デリカセンター開設 - SDGs重点課題推進スローガン「未来へつなごう」策定
2005 年度	- 店舗POSシステム統合開始 - コープながのがコープネットに加入 - さいたまコープから(株)コープ開発(現「協同開発」)を移管 - 協栄流通(株)を子会社化	2022 年度	- コープにいがたとコープクルコが組織合同しコープデリにいがたが誕生 - コープデリ連合会30周年
2006 年度	- 共同購入商品案内の名称をグループ全体で『ハピ・デリ!』に統一 - グループ共通の理念「CO-OP ともに はぐくむ くらしと未来」と2015年ビジョン策定	2023 年度	「健康経営」を宣言、健康経営優良法人2024(大規模法人部門)認定 - 桶川パーカリーセンター開設
2007 年度	- 新しいグループシンボルと共同購入の事業ブランド開発 - 市民生協にいがた(現「コープデリにいがた」)がコープネットに加入 (株)コープワーキングサポート設立	2024 年度	「コープデリグループビジョン2035」策定
2008 年度	- コープデリ宅配事業の運営システム統合 - コールセンター開設		
2009 年度	(株)コープネットフーズ(現「コープデリフーズ」)設立 - 印西冷凍集品センター開設		

コープデリ連合会とグループの概況

※数値は2024年3月20日現在
(事業高は2023年度)

名 称	コープデリ生活協同組合連合会		事業エリア	1都7県（千葉県／埼玉県／東京都／茨城県／栃木県／群馬県／長野県／新潟県）
設立年月日	1992年7月21日		出 資 金	268億3,500万円
会 員 数	6会員		職 員 数	1,303人(正規職員717人、パート・アルバイト職員586人) ※出向者を含む人数です
主な事業	供給事業	会員の事業に必要な物資を購入し、これに加工しもしくは加工しないで、または生産して会員に供給する事業	事 業 高	4,573億4,221万円
	利用事業	物流、商品媒体作成、システム共同化による開発ソフトの作成、その他コープデリ連合会が会員の事業に必要な各種機能やサービス等を提供し、会員が共同して利用する事業	本部所在地	〒336-8526 埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13
			T E L	048-839-1371(代表)

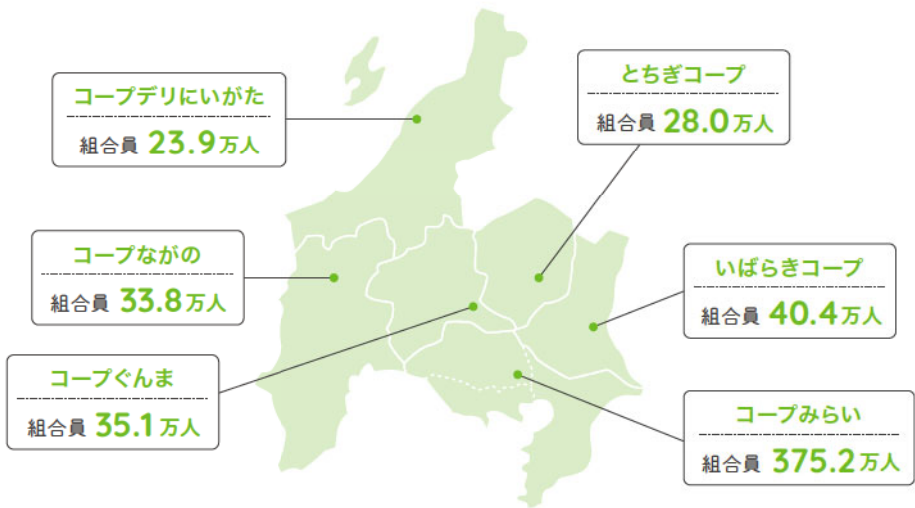
役員体制(法定役員の常勤役員を中心に記載しています)

代表理事 理 事 長	熊崎 伸	常 任 理 事	多田 眞	常 務 理 事	河田 喜一
副 理 事 長	永井 伸二郎 登坂 康史		川端 浩義		鳥羽 治明
代表理事 専務理事	大川 昌彦		山口 真司		成田 章二
			飯島 幸治		常 勤 理 事 圓尾 佐智子
			風間 徹	常 勤 監 事	木村 隆之

(2024年6月15日現在)

コープデリグループ 会員生協合計

組合員数 **536万人**
事業高 **6,160億円**



会員生協

■ 生活協同組合コープみらい

住 所	〒336-8523 埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5
設立年月日	2013年3月21日
理 事 長	熊崎 伸
出 資 金	721億7,848万円
職 員 数	正規職員3,125人 パート・アルバイト職員10,214人
事 業 高	4,304億3,477万円

■ いばらきコープ生活協同組合

住 所	〒319-0102 茨城県小美玉市西郷地1703
設立年月日	1971年10月24日
理 事 長	木村 千秋
出 資 金	143億297万円
職 員 数	正規職員499人 パート・アルバイト職員851人
事 業 高	445億1,634万円

■ とちぎコープ生活協同組合

住 所	〒321-0195 栃木県宇都宮市川田町858
設立年月日	1973年6月29日
理 事 長	塚原 政雄
出 資 金	87億3,840万円
職 員 数	正規職員277人 パート・アルバイト職員596人
事 業 高	305億9,546万円

■ 生活協同組合コープぐんま

住 所	〒376-8523 群馬県桐生市相生町1-111
設立年月日	1956年4月23日
理 事 長	大貫 晴雄
出 資 金	62億5,158万円
職 員 数	正規職員350人 パート・アルバイト職員950人
事 業 高	354億2,676万円

■ 生活協同組合コープながの

住 所	〒388-8555 長野県長野市篠ノ井御幣川668
設立年月日	1992年9月21日
理 事 長	丸山 辰明
出 資 金	134億7,893万円
職 員 数	正規職員468人 パート・アルバイト職員576人
事 業 高	464億6,981万円

■ 生活協同組合コープデリにいがた

住 所	〒950-1194 新潟県新潟市西区山田2309-7
設立年月日	2022年3月21日
理 事 長	登坂 康史
出 資 金	58億41万円
職 員 数	正規職員215人 パート・アルバイト職員295人
事 業 高	285億7,551万円

※各職員数は出向者を除く人数です

■ 子会社等

■ 株式会社コープデリ保険センター

所在地	〒336-0024 埼玉県さいたま市南区根岸1-5-3
電話番号	048-711-2756
設立年月日	1989年9月25日
資本金	1億円(2024年1月31日現在)
代表者	伊藤 裕紀
事業内容	1. 生命保険の募集に関する業務 2. 損害保険代理業務
売上高	17億684万円(2023年度)
社員数	正規社員74人 パート・アルバイト社員52人
出資者・出資比率	コープデリ連合会・100%

■ 株式会社コープデリサービス

所在地	〒336-0024 埼玉県さいたま市南区根岸1-5-3
電話番号	048-864-1810
設立年月日	1991年3月11日
資本金	5,000万円(2024年1月20日現在)
代表者	大里 弘志
事業内容	1. 各種チケット販売 2. ハウジング(新築・リフォーム)の請負および斡旋 3. くらしのサービス(ふとん丸洗い・打ち直し、引っ越し等)の斡旋 4. 葬祭事業全般(葬儀・墓石・仏壇等)の斡旋
売上高	16億2,653万円(2023年度)
社員数	正規社員52人 パート・アルバイト社員56人
出資者・出資比率	コープデリ連合会・100%

■ 株式会社コープデリフーズ

所在地	〒363-0002 埼玉県桶川市赤堀1-2
電話番号	048-728-1649
設立年月日	1969年12月26日
資本金	7,110万円(2024年1月20日現在)
代表者	笹沼 文晴
事業内容	1. 畜産物の加工処理ならびに販売 2. 畜産物の生産および販売 3. 各種調味食品、惣菜品およびパン生地等、その他食品の製造販売 4. 上記事業にかかわる共同利用施設に関する事業
売上高	228億1,770万円(2023年度)
社員数	正社員146人 パート・アルバイト社員548人
出資者・出資比率	コープデリ連合会・95%

■ 協栄流通株式会社

所在地	〒359-0013 埼玉県所沢市大字城1-1
電話番号	04-2945-3671
設立年月日	1982年5月7日
資本金	1億円(2024年1月20日現在)
代表者	石井 雅栄
事業内容	1. コープデリ連合会 物流業務 (店舗物流庫内業務・宅配物流 集品センター業務) 2. 一般貨物自動車運送事業 3. OCR 集計業務
売上高	324億3,396万円(2023年度)
社員数	正社員334人 パート・アルバイト社員2,090人
出資者・出資比率	コープデリ連合会・100%

■ 株式会社協同開発

所在地	〒336-0024 埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5
電話番号	048-839-1603
設立年月日	1991年3月29日
資本金	1,040万円(2024年1月20日現在)
代表者	渡辺 克則
事業内容	1. 不動産の売買、賃貸借、管理および仲介に関する業務 2. 宅地造成、建物の設計、管理および施工に関する業務
売上高	1億2,805万円(2023年度)
社員数	正社員13人 パート・アルバイト社員3人
出資者・出資比率	コープデリ連合会・100%

■ 株式会社コープワーキングサポート

所在地	〒359-0012 埼玉県所沢市坂之下166-3
電話番号	04-2944-1085
設立年月日	2006年3月22日
資本金	1,000万円(2024年1月20日現在)
代表者	山本 哲朗
事業内容	1. 労働者派遣法にもとづく労働者派遣事業 (宅配・物流事業所等) 2. コープデリ連合会内事業所等の清掃・緑地管理等 3. メール消耗品センター・包装資材センターの業務請負 4. 警備業法にもとづくコープデリ連合会店舗駐車場内警備 5. その他 【コープデリ連合会内での業務請負(名刺・名札作成等)】
売上高	13億3,891万円(2023年度)
社員数	正社員42人 パート・アルバイト社員303人
出資者・出資比率	コープデリ連合会・100%

■ コープデリ酒類販売株式会社

所在地	〒336-0024 埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5
電話番号	048-839-1792
設立年月日	2000年4月25日
資本金	300万円(2024年1月20日現在)
代表者	三田 謙二
事業内容	1. 酒類および食品の総合卸売業および販売 2. 酒類および食品の製造および販売 3. 酒類および食品の輸入および販売 4. 酒類および食品その他の商品企画・開発・育成コンサルティング
売上高	32億2,996万円(2023年度)
社員数	正社員4人 パート・アルバイト社員1人
出資者・出資比率	コープデリ連合会・100%

■ 株式会社トラストシップ

所在地	〒359-0012 埼玉県所沢市坂之下166-3
電話番号	04-2945-3634
設立年月日	2016年1月21日
資本金	2,000万円(2024年1月20日現在)
代表者	上山 精一
事業内容	1. 貨物自動車運送事業法にもとづく各事業(一般貨物自動車運送事業、貨物軽自動車運送事業、貨物自動車利用運送事業) 2. 倉庫内荷役作業の請負業務 3. 宅配センターの管理運営業 4. 宅配センター内の作業請負業 5. 産業廃棄物・一般廃棄物の収集、運搬処理の請負業 6. 損害保険代理業 7. 自動車リース業、自動車リース代理業
売上高	88億581万円(2023年度)
社員数	正社員1,218人 パート・アルバイト社員412人
出資者・出資比率	コープデリ連合会・100%

■ 株式会社コープミート千葉

所在地	〒289-3182 千葉県匝瑳市今泉5332
電話番号	0479-67-1201
設立年月日	2002年11月11日
資本金	8,500万円(2024年2月28日現在)
代表者	中 秀夫
事業内容	1. 農畜水産物の加工および販売 2. 弁当、惣菜等調理用品の製造および販売
売上高	30億6,196万円(2023年度)
社員数	正社員26人 パート・アルバイト社員等101人
出資者・出資比率	株式会社コープデリフーズ・57%

※代表者は2024年6月現在
※各社員数は出向者を含む人数です



コープデリグループのマスコットキャラクター
“ほべたん”と愛犬のきなこ

コープデリ生活協同組合連合会

〒336-8526 埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13